

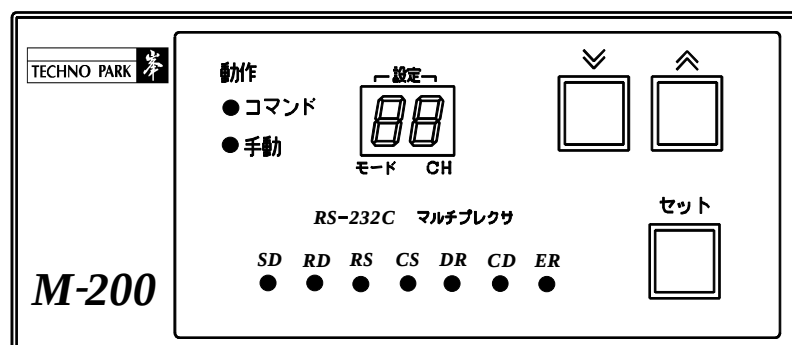
ご連絡

本取扱説明書は、株式会社イーエスケーが、2007年10月に商権・製造権譲受により株式会社テクノパーク峯より譲渡されたものです。商標や会社名など株式会社テクノパーク峯のものになっておりますが、すべての権利・責任は株式会社イーエスケーが所持し負っております。

RS-232C マルチプレクサ

M-200

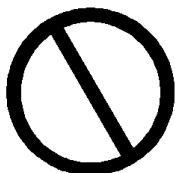
取扱説明書



株式会社 **テクノパーク** 峯



警告



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



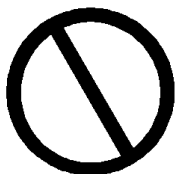
電源プラグのホコリ等は定期的にとってください。

プラグにホコリなどがたまると、湿気等で絶縁不良になり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源プラグは根元まで確実に差込んでください。

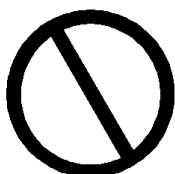
差込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
● 痛んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差しはしないでください。

感電の原因になります。



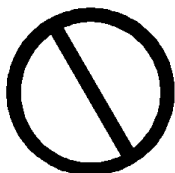
禁止

電源プラグは必ず A C 100 V にさしてください。

誤った電圧で使用すると、火災・故障の原因になります。

御注意

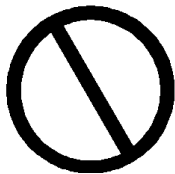
- ・ 本書の内容について予告なく変更修正する場合があります。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で転載または複製することは禁止されております。



禁 止

分解、改造をしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障、誤動作の原因になります。



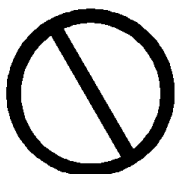
禁 止

F G 線（接地、アース）を取付けて使用してください。

感電の危険があります。



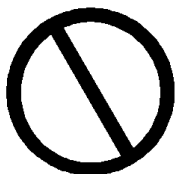
注 意



禁 止

装置内部にクリップ、プラグ等の異物が入り込まないようにしてください。

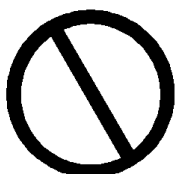
故障、誤作動の原因になります。



禁 止

湿気やホコリの多い場所、また高温となる場所での保管および使用はしないでください。

火災、故障、誤作動の原因になります。



禁 止

装置に水をかけたり、強い衝撃を与えないでください。

火災、故障、誤作動の原因になります。

取扱説明書構成

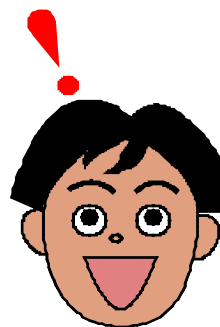
はじめに	
機能説明編 機能編表記法の説明 機能編目次 1. 概要 1.1 RS-232C規格 1.2 M-200の基本機能 2. 機能 2.1 セレクティングモード 2.2 同報モード 2.3 ポーリングモード 2.4 外部セレクティングモード 3. 動作 3.1 コマンド動作 3.2 手動動作 3.3 設定動作 4. モード別シーケンス 5. 接続ケーブル 6. 接続例 7. 外観図 8. 仕様 9. 用語説明	操作説明編 操作編表記法の説明 操作編目次 1. パネル説明 2. 動作間切替操作 3. コマンド動作 3.1 機能 3.2 表示 3.3 操作 4. 手動動作 4.1 機能 4.2 表示 4.3 操作 5. 設定動作 5.1 機能 5.2 表示 5.3 操作 5.4 通信速度設定変更操作 5.5 通信データフレーム 5.6 ログオン／ログオフ制御信号 5.7 ホールドタイム設定変更操作 5.8 マスタチャネル信号制御 5.9 スレーブチャネル信号制御 設定変更操作 設定変更操作 設定変更操作 設定変更操作
付1 M-200動作条件設定表	

■ はじめに

M-100A, M-200シリーズを初めて使用される方



機能説明編



マスタユニットからのモード選択で使用される方



コマンド動作

(M-100Aを“AUTO”で使用されていた方)

操作説明編 P 6

- ① M-200の動作条件の確認(変更)を行ってください(動作条件は記憶されます)
 - ・ 通信速度設定 ⇒ 操作説明編 P 2 1
 - ・ 通信データフレーム設定 ⇒ 操作説明編 P 2 2
 - ② M-200をコマンド動作にしてください ⇒ 操作説明編 P 7
 - ③ マスタユニットからモードを選択してご使用ください ⇒ 操作説明編 P 8
- なお、RDポーリングモードを使用される方は動作条件の確認(変更)を行ってください。
- ・ ホールドタイマ設定 ⇒ 操作説明編 P 2 4
 - ・ マスタチャンネル信号制御設定 ⇒ 操作説明編 P 2 5
 - ・ スレーブチャンネル信号制御設定 ⇒ 操作説明編 P 2 6

M-200の前面パネルからのモード選択で使用される方



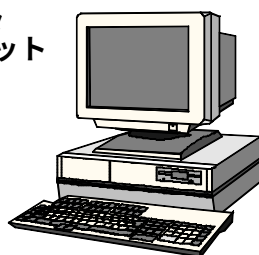
手動動作

(M-100Aを“MANUAL”で使用されていた方)

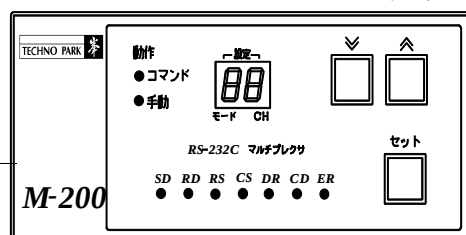
操作説明編 P 1 0

- ① M-200を手動動作にしてください。 ⇒ 操作説明編 P 1 1
 - ② 前面パネルからモードを選択してご使用ください。 ⇒ 操作説明編 P 1 2
- なお、RDポーリングモードを使用される方は動作条件の確認(変更)を行ってください。
- ・ ホールドタイマ設定 ⇒ 操作説明編 P 2 4
 - ・ マスタチャンネル信号制御設定 ⇒ 操作説明編 P 2 5
 - ・ スレーブチャンネル信号制御設定 ⇒ 操作説明編 P 2 6

マスタ
ユニット



マスタ
チャンネル



スレーブチャンネル

CH 0

CH 1

CH 2

CH 3